



委員会とは？

- 議会運営委員会とは、議会の運営に関すること等を協議する組織です。
 - 常任委員会とは、議案などを本会議以外の場で、より詳しく審査・調査するための組織です。富士宮市議会には、担当する案件により、総務文教、環境厚生、産業都市の3つの常任委員会が組織されています。
- 議会運営協議会と常任委員会は全て議員のみで構成されています。

議会運営委員会

【佐野 和彦 委員長 コメント】

富士宮市議会 11 月定例会では、市役所職員等に新型コロナウイルス感染症の感染者が確認されていなかったため、静岡県発出警戒レベル 4（県内警戒・県外警戒）の中ではありませんでしたが、引き続き富士宮市議会判断基準に基づき必要な対処を行った上で議会を行うことを決定しました。

事実を認識し正しく恐れろと、新型コロナウイルス感染症が拡大しはじめた 2 月定例会のころから各メディアで報じられていましたが、少なくとも我が富士宮市議会では、しっかり対策をして議会が行われていることに誇りを感じています。

また、議会改革である議会 B C P（事業継続計画）策定に向けた取組もいよいよ佳境に入りました。2 月定例会には完成する見込みであり、これから起こるであろう災害や感染症にも対応できる強い議会を目指します。

総務文教委員会

所管事務調査内容

●富丘交流センター建設事業の進捗状況について

【松永 孝男 委員長 コメント】

本会議において審査を付託された、議第 81 号「公の施設の指定管理者の指定について」により、富士宮市富丘交流センターの管理者の指定について審査を行いました。

富士宮市振興公社から提出された事業計画、指定管理者選定委員会の評価などを審査し、災害時の対応や事業計画の実施状況と利用者の要望などを反映するために、地元の区長、施設利用者、行政で構成する運営協議会を年に 3 回開催することなどを確認し、富士宮市振興公社を管理者として指定することを全会一致で可決すべきものと決定しました。

その後、現地を視察して工事の進捗状況を確認しました。総工費約 6 億 7000 万円の新しい交流センターは、前面が大きなガラス張りになっており、大変に明るく、バリアフリーの内装には木を多く使い、床にも弾力性のある素材を使うなど、利用者に優しい設計になっています。運動や発表会などのできる大きな多目的ホールや大小の会議室、図書館機能も備え、乗用車 97 台分の駐車場も整備されます。

地元の皆様の学びの場として、また、親睦の場として 4 月の供用開始に向けて順調に準備が進んでいます。開館を楽しみにお待ちしております。



▲建設中の富丘交流センターを調査